

## (地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神

### (認知症対応型通所介護) デイサービスセンターさくらさく

#### 令和7年度 第4回運営推進会議 議事録

日 時：令和 7年 10月 16日 (木)

時 間：10:00～11:00

開催場所：櫻ホーム西神 4F 多目的室

出席者：別紙参照

#### 1 自己紹介・あいさつ

(1) 出席者と参加者の自己紹介

(2) 施設長挨拶：本日は、お足元の悪い中、また10月は行事も多くお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。櫻ホーム西神でも行事、取り組みの計画を立てています。さくらカフェも今後は変化を持たせながら開催していく予定です。今後ともよろしくお願いたします。

#### 2 事業運営に係るご報告

以下、別紙(令和7年度第4回運営推進会議櫻ホーム西神)をもとに説明を行った。

##### (1) (地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神

###### ① 稼働率 (P4)

資料に沿って現状の説明を行う。

ユニット型 8月96.33%、9月98.79%。地域密着型 8月98.87%、9月98.17%。合算 8月96.97%、9月98.80%。ショート合算 8月97.77%、9月98.97%。

空床ショート利用率 8月26.60% 9月17.24%と目標40%に対して未達となっている。

###### ② ご入居者の概要 (P5～6)

資料に沿って説明を行う。

地域別では、地域密着型は神戸市在住の方のみとなっている。ユニット型は神戸市の方が多く53名、次いで三木市となっている。平均介護度はユニット3.83、多床室3.50となっている。

入居申し込み状況 (P7)

資料に沿って説明を行う。

10月1日時点で、ユニット型 男性1名・女性2名、地域密着型 男性1名・女性3名(現在ユニットで待機)の待機者となっている。待機者の平均介護度はユニット3.6、多床室4.0。平均年齢はユニット83歳、多床室79.4歳となっている。

###### ③ 入院者状況 (P8)

資料に沿って説明を行う。

8月・9月で7名の入院があった。7名中6名は退院している。平均入院日数は8.42日と早期の退院ができている。

対策について (P9)

資料に沿って説明を行う

前回から新たに取り組んでいる点について、赤字で追加している。

3の栄養状態の確認については、以前より取り組んでいたことではあったが、資料に挙げていなかったため今回追加している。

#### ④ 職員の動向 (P10)

資料に沿って説明を行う。

8月 正規職員1名、パート職員1名の退職があった。8月に学生2名のパート職員、9月にパート職員1名と作業療法士1名が正規職員として入職している。理学療法士と作業療法士が在籍していることで、ご入居者の生活の質を更上げることができると考えている。また、さくらカフェでの体操など地域貢献できる機会を増やしていきたい。

#### ⑤ 事故・苦情の発生状況と詳細 (P11~14)

資料に沿って説明を行う。

(P11) 8月 20件の事故があった。その中で3つ大きな事故があった。8/3 転倒・骨折。8/9 意識消失による転倒で後頭部を8針縫う怪我を負った。8/15 特浴ストレッチャーから転落し頭部裂傷。救急搬送し、入院となる。個浴対応の方であったが、特浴で一人対応したために起こった。再発防止策として、特浴は二人対応としマニュアルに明記する。

(P12) 8月 5件のヒヤリハットがあった。8/20 普段からティッシュなど紙類を持つのが好きな方で、食器の上にティッシュが置いてあった。誤食のリスクがあった。8/26 入居者同士のトラブルで、手を挙げそうになっているところを発見する。8/30 入居者が入居者のトイレ介助をしようとしているところを発見する。

(P13) 9月 14件の事故があった。その中で3つ大きな事故があった。9/4 転倒し、右脛の上を数針縫う怪我を負った。9/15 居室内でトイレに行こうとされ転倒があった。9/23 普段4点杖使用されている方だが、1点杖を使用し移動したため転倒し骨折する。

(P14) 9月 12件のヒヤリハットがあった。9/21 歩行器を使用せず独歩で移動される。以前に転倒ありリスクが高い。9/24 9/27 薬を口に入れたつもりだったが落ちていたのを発見した。飲み込み確認が必要。ヒヤリハットの件数を上げていくことで、事故を未然に防いでいきたい。

(P15) 水分摂取量について、1日1200ccを目標としている。全体で平均1081ccと目標に足りていないため、提供する種類を増やすなど対策を考え引き続き取り組んでいく。

#### ⑥ イベント内容報告 (P16~20)

写真で紹介する。各ユニットで家族と一緒に食事を取り、その後ユニットごとの家族会を開催した。

(P16) ハス家族会の様子を紹介。

(P17) サクラ家族会の様子を紹介。

(P18) サザンカ家族会の様子を紹介。

(P19) 敬老会の様子を紹介。代表で15名の方のお祝いをさせていただいた。須磨翔風高校の学生による和太鼓演奏があり、迫力ある演奏に感動されていた。

(P20) フェニックス月が丘観月祭の様子、西区ほっとかへんネット参加の様子を紹介。

#### ⑦ 研修・委員会活動 (P21)

資料に沿って説明を行う。

外部研修では認知症実践者研修を受講した。また、大慈園の施設見学をさせていただいた。

### (2) デイサービスセンターさくらさく (P22~26)

資料に沿って、以下の内容を報告する。

#### ① 利用状況 (P23)

登録者数は27名(男性9名、女性18名)、平均介護度は2.0、平均年齢は83歳となっている。

② ご利用者概要について (P24)

表を用いて地区別、回数別、要介護度別の利用状況を説明する。地区では押部谷が多い。回数は週2回利用が多く、次いで週3回。要介護度は1の方が多く、次いで要介護度3となっている。要介護5の方の利用はない。予防の方が1名週2回利用されている。

③ 稼働率について (P25)

目標75%に対して、8月94.6%、9月91.0%。4月～9月全て目標を達成している。

④ 事故の発生・苦情状況と詳細 (P26)

8月事故が1件あった。ベッドから車いすに移乗介助の際に車いすのアームレストとの摩擦で表皮剥離させてしまう。高齢者は皮膚が弱くなっているため注意が必要。

⑤ イベントと活動内容報告 (P27)

写真で紹介する。

蒸しパン作りの様子を紹介。福祉ネイルのボランティアでネイルアートやハンドマッサージをしてくれた。オカリナ演奏のボランティアも来てくれた。赤穂市での法人内の敬老会に2名参加し、道中や食事、演芸を楽しんでいただけた。

⑥ 認知症カフェの開催・地域活動 (P28)

8月は熱中症をテーマに、9月はアルツハイマーをテーマに開催した。

次回10月24日(金)は月が丘福祉センターで明治乳業による試食、試飲を予定している。12月も月が丘福祉センターで、1月は押部谷福祉センターで開催予定。

ほっとかへんネットにはデイ、居宅からも参加している。認知症サポーターの研修を施設長、施設課長、居宅管理者が受講している。

⑦ その他 (P29)

介護保険外サービス費用について、変更なし。

### 3 その他(質疑応答)

(1) A委員：入居者の平均介護度について、全国平均と比較してどうか知りたい。

【回答】次回資料から全国平均と比較できるようにする。全国平均より介護度は低い。

入居後に状態が改善し、要介護1,2となったが特例入居で入居継続されている方もいる。

A委員：入居後に介護度が低くなったのは、施設が努力された結果と思う。

(2) A委員：入院者状況について、退院後回復されたのか、亡くなられたのか退院後のことが知りたい。看取りで退院された方がわかるように。また、入院中に亡くなった方を退去と記載されると亡くなられたことがわからないので、わかるように報告してほしい。

【回答】検討します。

(3) A委員：特浴での転落事故について、2名配置するところを1名で対応してしまったのか。

マニュアルではどうなっていたのか。

【回答】「2名で行うことが望ましい」となっており、必ず2名でとは明記していなかった。今後は必ず2名で対応する。マニュアルにも明記する。今回の事故については、個浴での対応と決まっていた方を特浴で対応してしまったために、リフトを取りに行く2秒間の内に転落してしまった。ストレッチャーの柵を越えられないだろうという過信があった。個浴対応か特浴対応か、決められたことを守っていく。

A委員：事故の対策をしっかりと検討し、実践してほしい。

- (4) B委員：敬老会で2名の利用者を赤穂に連れて行ったとのことだが、家族はいっしょだったのか。  
また、その方の認知症はどの程度か。  
【回答】家族の付き添いはなく、介護1の方で軽度の認知症がある方。  
B委員：介護1で自分のことができる程度でないと、認知症が重度の方は他の方に迷惑をかけてしまうこともあるので、遠出はしんどいと思う。
- (5) C委員：オレンジリングの講師をされるとのこと。地域の方からの要望もあるのでお願いしたい。  
【回答】よろしくお願いします。
- (6) C委員：11/8秋祭りのボランティア要請聞いているが、秋葉台の秋祭りとの日程が重なっているの  
で、今回は地域の方は参加できない。  
B委員：11/8はジュニア防災と消防訓練、押部谷ウォーキングがある。次年度は予定が重ならない  
よう前もってみんなで話し合しましょう。  
【回答】10月、11月様々なイベントがあるため、次年度は協議していきたい。  
ご協力よろしくお願いします。

次回開催予定：令和 7年 12月 18日（木） 10:00～11:00

出席者

(第三者委員)

小川 薫 月が丘自治会 会長  
納見 年子 桜が丘ふれあいのまちづくり協議会 委員長  
江口 裕美 押部あんしんすこやかセンター

(櫻ホーム西神・デイサービスセンターさくらさく)

福田 庸二 事務局長 (法人本部)  
馬場 宏知 総合施設長  
北野 諭士 施設課長  
内田創一郎 デイサービスセンターさくらさく管理者  
田中 雅臣 介護副主任  
松崎 淳子 施設主任介護支援専門員

(居宅介護支援事業所さくらさく)

別府 美保 居宅介護支援事業所さくらさく管理者